

黒潮

和歌山県看護協会 会報

第163号

令和5年5月発行

CONTENTS

- 通常総会開催に向けて 2
- 令和5年度 通常総会プログラム
議決事項
・ 第一号議案 4
・ 第二号議案 5
理事会報告 8
令和4年度 事業報告 9
令和5年度 重点事業 13
令和5年度 事業計画 14
令和5年度 収支予算書 17
- 令和5年度 改選役員候補者氏名、
所属および抱負 19
- プレゼント 19
- 2023年度「看護の日・看護週間」事業
ラッピングPRバス 20
- 『災害支援ナース』
2024年度よりの新たな仕組み 20



表紙写真提供／広報委員



生きるを、ともに、つくる。

公益社団法人 和歌山県看護協会

発行所 公益社団法人 和歌山県看護協会

発行人 東 直子

〒642-0017 海南市南赤坂17番地 TEL.073-483-1005 FAX.073-483-1266

<http://www.wakayama-kangokyokai.or.jp>

和歌山県看護協会会員数

令和5年5月16日現在 登録者数

会員総数	6,005名
名誉会員	2名
保健師	135名
助産師	206名
看護師	5,561名
准看護師	101名

令和5年度 和歌山県看護協会通常総会 開催に向けて



公益社団法人 和歌山県看護協会 会長 東 直子

若葉の燃え立つ季節となりました。皆様には、4月からそれぞれの職場でご活躍のことと存じます。

令和2年から、新型コロナウイルス感染症と対峙してこれました看護職の皆さまに心から敬意と感謝を申し上げます。連休明けの5月8日より新型コロナウイルス感染症は、感染症法上の位置付けを季節インフルエンザ等と同じ「5類」に移行されました。しかし、周囲への感染や重篤化の恐れなどのリスクは依然としてあります。当面は、看護職の皆さまは病院や高齢者施設で気が休まらない日々が続くと思います。本会では、今後の状況に注視し、行政との連携に努めながら関わってまいります。

さて、令和5年度の通常総会は、会員の皆様の参集のもと6月24日（土）4年ぶりに県民文化会館で開催いたします。令和4年度の活動報告とともに令和5年度事業計画を提案させていただきます。多くの会員の皆様のご参加のもと、決議事項のご審議と合わせてご意見をいただきますように、宜しくお願い申し上げます。また、総会終了後には、ご希望の方にオンデマンド配信を考えております。

和歌山県においては、少子・高齢化、人口減少が全国より速く進んでおります。労働人口の減少を踏まえてナースセンター事業の充実に努め「人材確保・定着」の推進に取り組んでまいります。地域包括ケアシステムの構築が急がれるなか看護職には、保健医療福祉すべての分野で活躍が期待されており、さらに在宅医療に対するニーズは高まり訪問看護との連携も不可欠です。本協会は、「県民の健康な生活の実現」に向けて益々、事業の充実が求められています。令和5年度も「看護の質向上」「働き続けられる環境づくり」「看護領域の開発・展開」を使命として重点事業を中心に定款4条に沿って事業計画を策定しました。

重点事業

1. 看護実践能力及び専門性の強化
2. 働き続けられる環境づくりと人材確保定着の推進
3. 県民の健康な生活の実現の推進
4. 地域包括ケアシステムの構築と推進
5. 保健師活動の体制整備と機能強化
6. 助産実践能力強化とその体制整備

2040年を見据えて、県民誰もが「住み慣れた地域で安心して適切な医療を受けられる社会」を実現するためには、看護職を軸にした多職種連携がますます重要です。今年度も役員、各地区支部、各委員会をはじめ、各関係機関、行政、会員の皆様と共に、安全で良質な看護の提供と、看護職がいきいきと働き続けられる職場づくりを目指して、積極的に活動してまいりますので引き続き協会運営にご支援ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

令和5年度 通常総会プログラム

12:20	開 場	● 日 時：令和5年6月24日（土）
12:50	オリエンテーション	13:00～16:00（受付12:20～）
13:00	開 会	● 場 所：和歌山県民文化会館 小ホール
	物故会員への黙祷	
	会長挨拶	
	来賓祝辞	
	祝電披露	
	和歌山県看護協会会長表彰	
	（休憩）	
13:50	議長団選出	
	議事録署名人選出	
14:00	議決事項	



かんごちゃん

- 第一号議案** 令和5年度役員及び推薦委員の選出について
令和6年度公益社団法人日本看護協会代議員および予備代議員の選出について
- 第二号議案** 令和4年度決算報告並びに監査報告

報告事項

日本看護協会通常総会代議員報告

令和4年度事業報告

職能委員会報告・地区支部報告・常任委員会報告・特別委員会報告・その他の委員会報告

令和5年度重点事業並びに事業計画

令和5年度収支予算

退任役員への謝辞

新役員紹介

16:00 閉 会

* 進行上の都合により、時間が変更となる場合があります。



いつも“看護”とともに。

1973年、社団法人日本看護協会から独立した当社は、
この半世紀、看護と社会の歴史とともに歩んできました。
これからも看護の専門出版社として、
ケアにかかわるすべての人びとのために、
時代に即した価値ある情報を届けてまいります。

株式会社日本看護協会出版会



特設サイト

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-8-2 日本看護協会ビル4F TEL: 03-5778-5712 <https://www.jnapc.co.jp>

議 決 事 項

第一号議案

令和 5 年度 役員および推薦委員、令和 6 年度 代議員・予備代議員の選任について

改選役員候補者一覧

役 職 名	氏 名	施 設 名	備 考
書記長	湯 上 ひとみ	自宅	推薦委員会推薦
理 事(保健師職能委員長)	尾 崎 裕 美	和歌山県立なぎ看護学校	推薦委員会推薦
理 事(助産師職能委員長)	寺 本 り か	紀南病院	推薦委員会推薦
理 事(看護師職能委員長Ⅰ)	木 村 和 美	和歌山県立医科大学附属病院	推薦委員会推薦
理 事(看護師職能委員長Ⅱ)	廣 畑 直 子	済生会有田病院	推薦委員会推薦
地区理事(和歌山地区支部長兼任)	東 田 裕 子	日本赤十字社和歌山医療センター	推薦委員会推薦
地区理事(海南・海草地区支部長兼任)	楠 岡 誠	海南医療センター	推薦委員会推薦
地区理事(新宮・串本地区支部長兼任)	佃 瑞 穂	くしもと町立病院	推薦委員会推薦

推薦委員候補者一覧

委員名	氏 名	施 設 名	備 考
推薦委員	中 尾 恵 里	海南保健所	推薦委員会推薦
推薦委員	斎 藤 典 代	田辺保健所	推薦委員会推薦
推薦委員	東 山 好 美	和歌山県立医科大学附属病院	推薦委員会推薦
推薦委員	甲 斐 薫	ひだか病院	推薦委員会推薦
推薦委員	通 阪 雅 代	日本赤十字社和歌山医療センター	推薦委員会推薦
推薦委員	小 川 紀 子	くしもと町立病院	推薦委員会推薦
推薦委員	尾 上 晃	訪問看護ステーションひかり	推薦委員会推薦
推薦委員	貞 喜 子	有田市立病院訪問看護ステーション	推薦委員会推薦

令和 6 年度 代議員推薦者名簿

職 種	氏 名	施 設 名
保健師	尾 崎 裕 美	和歌山県立なぎ看護学校
助産師	寺 本 り か	紀南病院
和歌山地区 (看護師)	東 田 裕 子	日本赤十字社 和歌山医療センター
伊都地区 (看護師)	上 野 恵	紀和病院
田辺地区 (看護師)	岡 地 美 代	紀南病院
准看護師	前 田 香 理	紀和病院

令和 6 年度 予備代議員推薦者名簿

職 種	氏 名	施 設 名
保健師	湯 上 ひとみ	自宅
助産師	岡 本 恭 子	和歌山県立医科大学 助産専攻科
和歌山地区 (看護師)	木 村 和 美	和歌山県立医科大学附属病院
看護師	廣 畑 直 子	済生会有田病院
看護師	小 松 香世美	ひだか病院
准看護師	播 磨 京 子	紀和病院

第二号議案

令和4年度 貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金 預 金	71,360,792	53,334,151	18,026,641
現 金	424,934	169,401	255,533
預 金	70,935,858	53,164,750	17,771,108
未 収 金	71,318,683	84,175,388	△ 12,856,705
前 払 費 用	5,940,000	275,000	5,665,000
立 替 金	20,575	20,575	0
預 け 金	131,474	530,818	△ 399,344
流動資産合計	148,771,524	138,335,932	10,435,592
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	4,913,900	6,313,100	△ 1,399,200
施設整備積立資産	150,082,065	145,081,725	5,000,340
特定資産合計	154,995,965	151,394,825	3,601,140
(3) その他固定資産			
土 地	175,000,000	175,000,000	0
建 物	211,393,334	216,441,524	△ 5,048,190
建 物 付 属 設 備	36,911,555	39,749,005	△ 2,837,450
什 器 備 品	2,116,879	2,144,091	△ 27,212
その他固定資産合計	425,421,768	433,334,620	△ 7,912,852
固定資産合計	580,417,733	584,729,445	△ 4,311,712
資産合計	729,189,257	723,065,377	6,123,880
II 負債の部			
1. 流動負債			
未 払 金	9,839,269	14,729,337	△ 4,890,068
未 払 消 費 税 等	3,285,300	4,995,900	△ 1,710,600
前 受 金	55,060,000	52,030,000	3,030,000
預 り 金	817,823	606,572	211,251
流動負債合計	69,002,392	72,361,809	△ 3,359,417
2. 固定負債			
退職給付引当金	4,913,900	6,313,100	△ 1,399,200
固定負債合計	4,913,900	6,313,100	△ 1,399,200
負債合計	73,916,292	78,674,909	△ 4,758,617
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	(150,082,065)	(145,081,725)	(5,000,340)
正味財産合計	655,272,965	644,390,468	10,882,497
負債及び正味財産合計	729,189,257	723,065,377	6,123,880

眠ること、
楽しみませんか。



東洋羽毛関西販売株式会社
〒640-8324 和歌山県和歌山市吹屋町3-44-2

和歌山営業所
0120-327-766



東洋羽毛について
詳しくはこちらをご覧ください

令和4年度 決算報告書（正味財産増減計算書）

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部				広 報 啓 発 費	883,700	362,200	521,500
1. 経常増減の部				図 書 整 備 費	237,865	181,263	56,602
(1) 経常収益				情 報 処 理 費	308,000	341,000	△ 33,000
特定資産運用益				雑 費	901,390	57,283	844,107
特 定 資 産 受 取 利 息	340	341	△ 1	事業費計	201,351,549	155,200,903	46,150,646
受取入会金	4,230,000	3,810,000	420,000	管理費			
受取会費	61,920,000	61,770,000	150,000	役 員 報 酬	7,161,920	7,137,920	24,000
事業収益				給 料 手 当	5,418,293	6,110,072	△ 691,779
受 取 受 講 料	21,720,660	20,098,380	1,622,280	賞 与	1,610,448	1,733,872	△ 123,424
受 取 会 館 賃 貸 料	171,000	76,000	95,000	退 職 給 付 費 用	340,140	369,010	△ 28,870
受 取 福 祉 年 金 事 務 費	99,925	119,770	△ 19,845	法 定 福 利 費	2,926,317	2,191,798	734,519
受 取 手 数 料	430,889	472,813	△ 41,924	福 利 厚 生 費	187,362	186,252	1,110
事業収益計	22,422,474	20,766,963	1,655,511	旅 費 交 通 費	1,007,992	865,791	142,201
受取補助金等				通 信 運 搬 費	760,545	855,213	△ 94,668
日 本 看 護 協 会 助 成 金	8,029,870	8,032,250	△ 2,380	減 価 償 却 費	4,531,726	4,361,134	170,592
団 体 助 成 金	50,000	50,000	0	消 耗 品 費	1,343,067	2,181,397	△ 838,330
受取補助金等収入計	8,079,870	8,082,250	△ 2,380	修 繕 費	264,000	1,344,460	△ 1,080,460
受取受託金				印 刷 製 本 費	1,169,650	1,554,562	△ 384,912
受 取 受 託 金	148,401,483	110,573,075	37,828,408	光 熱 水 料 費	2,564,655	1,934,304	630,351
受取負担金				賃 借 料	547,319	619,593	△ 72,274
受 取 負 担 金	14,099	0	14,099	保 険 料	136,000	136,000	0
受取寄付金				諸 謝 金	986,285	928,648	57,637
受 取 寄 付 金	400,000	400,000	0	租 税 公 課	115,922	116,021	△ 99
雑収益				支 払 負 担 金	287,286	285,050	2,236
受 取 利 息	103	214	△ 111	支 払 手 数 料	96,347	110,501	△ 14,154
雑 収 益	345,017	545,903	△ 200,886	委 託 費	897,600	768,244	129,356
雑収益計	345,120	546,117	△ 200,997	会 議 費	81,341	81,332	9
経常収益計	245,813,386	205,948,746	39,864,640	諸 会 費	45,500	48,500	△ 3,000
(2) 経常費用				情 報 処 理 費	354,200	354,200	0
事業費				渉 外 費	112,088	55,650	56,438
役 員 報 酬	9,351,480	9,351,480	0	会 館 委 託 料	2,849,887	2,876,208	△ 26,321
給 料 手 当	127,091,564	93,209,930	33,881,634	雑 費	24,650	20,500	4,150
賞 与	4,354,812	3,899,522	455,290	管理費計	35,820,540	37,226,232	△ 1,405,692
退 職 給 付 費 用	2,743,060	1,185,290	1,557,770	経常費用計	237,172,089	192,427,135	44,744,954
法 定 福 利 費	11,705,268	7,337,759	4,367,509	当期経常増減額	8,641,297	13,521,611	△ 4,880,314
旅 費 交 通 費	7,748,003	6,269,293	1,478,710	2. 経常外増減の部			
通 信 運 搬 費	1,987,616	1,922,260	65,356	(1) 経常外収益			
減 価 償 却 費	4,531,726	4,361,134	170,592	その他の経常外収益			
消 耗 品 費	1,093,710	2,205,290	△ 1,111,580	退職給付引当金取崩額	2,241,200	229,000	2,012,200
修 繕 費	0	38,370	△ 38,370	経常外収益計	2,241,200	229,000	2,012,200
印 刷 製 本 費	3,045,584	2,993,509	52,075	(2) 経常外費用			
賃 借 料	1,613,427	2,371,957	△ 758,530	経常外費用計	0	0	0
保 険 料	1,000	53,100	△ 52,100	当期経常外増減額	2,241,200	229,000	2,012,200
諸 謝 金	13,185,462	11,220,762	1,964,700	当期一般正味財産増減額	10,882,497	13,750,611	△ 2,868,114
租 税 公 課	7,968,618	6,084,919	1,883,699	一般正味財産期首残高	644,390,468	630,639,857	13,750,611
支 払 負 担 金	628,036	584,293	43,743	一般正味財産期末残高	655,272,965	644,390,468	10,882,497
支 払 助 成 金	0	17,570	△ 17,570	II 指定正味財産増減の部			
支 払 手 数 料	170,060	130,541	39,519	当期指定正味財産増減額	0	0	0
委 託 費	1,605,026	864,280	740,746	指定正味財産期首残高	0	0	0
会 議 費	196,142	157,898	38,244	指定正味財産期末残高	0	0	0
				III 正味財産期末残高	655,272,965	644,390,468	10,882,497

令和4年度 決算報告書（正味財産増減計算書内訳表）

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	合 計	科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部					図 書 整 備 費	237,865	0	0	237,865
1. 経常増減の部					情 報 処 理 費	308,000	0	0	308,000
(1) 経常収益					雑 費	901,390	0	0	901,390
特定資産運用益					事業費計	201,190,677	160,872	0	201,351,549
特定資産受取利息	0	0	340	340	管理費				
受取入会金					役 員 報 酬	0	0	7,161,920	7,161,920
受 取 入 会 金	0	0	4,230,000	4,230,000	給 料 手 当	0	0	5,418,293	5,418,293
受取会費					賞 与	0	0	1,610,448	1,610,448
正 会 員 受 取 会 費	0	0	61,920,000	61,920,000	退 職 給 付 費 用	0	0	340,140	340,140
事業収益					法 定 福 利 費	0	0	2,926,317	2,926,317
受 取 受 講 料	21,720,660	0	0	21,720,660	福 利 厚 生 費	0	0	187,362	187,362
受取会館賃貸料	0	171,000	0	171,000	旅 費 交 通 費	0	0	1,007,992	1,007,992
受取福祉年金事務費	0	0	99,925	99,925	通 信 運 搬 費	0	0	760,545	760,545
受 取 手 数 料	430,889	0	0	430,889	減 価 償 却 費	0	0	4,531,726	4,531,726
事業収益計	22,151,549	171,000	99,925	22,422,474	消 耗 品 費	0	0	1,343,067	1,343,067
受取補助金等					修 繕 費	0	0	264,000	264,000
日本看護協会助成金	8,029,870	0	0	8,029,870	印 刷 製 本 費	0	0	1,169,650	1,169,650
団 体 助 成 金	50,000	0	0	50,000	光 熱 水 料 費	0	0	2,564,655	2,564,655
受取補助金等収入計	8,079,870	0	0	8,079,870	賃 借 料	0	0	547,319	547,319
受取受託金					保 険 料	0	0	136,000	136,000
受 取 受 託 金	146,703,153	0	1,698,330	148,401,483	諸 謝 金	0	0	986,285	986,285
受取負担金					租 税 公 課	0	0	115,922	115,922
受 取 負 担 金	14,099	0	0	14,099	支 払 負 担 金	0	0	287,286	287,286
受取寄付金					支 払 手 数 料	0	0	96,347	96,347
受 取 寄 付 金	0	0	400,000	400,000	委 託 費	0	0	897,600	897,600
雑収益					会 議 費	0	0	81,341	81,341
受 取 利 息	0	0	103	103	諸 会 費	0	0	45,500	45,500
雑 収 益	281,084	0	63,933	345,017	情 報 処 理 費	0	0	354,200	354,200
雑収益計	281,084	0	64,036	345,120	渉 外 費	0	0	112,088	112,088
経常収益計	177,229,755	171,000	68,412,631	245,813,386	会 館 委 託 料	0	0	2,849,887	2,849,887
(2) 経常費用					雑 費	0	0	24,650	24,650
事業費					管理費計	0	0	35,820,540	35,820,540
役 員 報 酬	9,351,480	0	0	9,351,480	経常費用計	201,190,677	160,872	35,820,540	237,172,089
給 料 手 当	127,091,564	0	0	127,091,564	当期経常増減額	△23,960,922	10,128	32,592,091	8,641,297
賞 与	4,354,812	0	0	4,354,812	2. 経常外増減の部				
退 職 給 付 費 用	2,743,060	0	0	2,743,060	(1) 経常外収益				
法 定 福 利 費	11,705,268	0	0	11,705,268	その他の経常外収益				
旅 費 交 通 費	7,748,003	0	0	7,748,003	退職給付引当金取崩額	2,241,200	0	0	2,241,200
通 信 運 搬 費	1,987,616	0	0	1,987,616	経常外収益計	2,241,200	0	0	2,241,200
減 価 償 却 費	4,531,726	0	0	4,531,726	(2) 経常外費用				
消 耗 品 費	1,093,710	0	0	1,093,710	経常外費用計	0	0	0	0
印 刷 製 本 費	3,045,584	0	0	3,045,584	当期経常外増減額	2,241,200	0	0	2,241,200
賃 借 料	1,613,427	0	0	1,613,427	当期一般正味財産増減額	△21,719,722	10,128	32,592,091	10,882,497
保 険 料	1,000	0	0	1,000	一般正味財産期首残高	224,848,860	808,276	418,733,332	644,390,468
諸 謝 金	13,185,462	0	0	13,185,462	一般正味財産期末残高	203,129,138	818,404	451,325,423	655,272,965
租 税 公 課	7,807,746	160,872	0	7,968,618	II 指定正味財産増減の部				
支 払 負 担 金	628,036	0	0	628,036	当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
支 払 手 数 料	170,060	0	0	170,060	指定正味財産期首残高	0	0	0	0
委 託 費	1,605,026	0	0	1,605,026	指定正味財産期末残高	0	0	0	0
会 議 費	196,142	0	0	196,142	III 正味財産期末残高	203,129,138	818,404	451,325,423	655,272,965
広 報 啓 発 費	883,700	0	0	883,700					

I 理事会等開催状況

1. 理事会

回	開 催 日	時 間	理事	監事
1	令和 4 年 5 月 24 日 (火)	13:30～15:00	18	2
2	令和 4 年 6 月 29 日 (水)	13:30～14:30	16	2
3	令和 4 年 8 月 9 日 (火)	13:30～15:00	15	2
4	令和 4 年 10 月 31 日 (月)	13:30～16:00	18	2
5	令和 4 年 12 月 6 日 (火)	13:30～16:00	18	2
6	令和 5 年 3 月 8 日 (水)	13:30～16:00	19	2

II 理事会開催

第 1 回理事会 令和 4 年 5 月 24 日 (火)

【協議事項】

- 令和 3 年度事業実施報告 (案) について
- 令和 4 年度和歌山県看護協会役員及び推薦委員について
- 令和 5 年度日本看護協会代議員及び予備代議員について
- 令和 4 年度保健師職能委員会・看護師職能委員会・推薦委員会について
- 令和 3 年度決算報告並びに監査報告について
- ナース章受章候補者の推薦について

以上 承認

【報告事項】

- 日本看護協会主催会議報告
- 県内関連団体会議参加報告
- 会員数について
- 総会の打合せ
- その他

第 2 回理事会 令和 4 年 6 月 29 日 (水)

【協議事項】

- 役員の選任について
- 円滑な事業運営について (理事会などの年間計画について)
- その他

以上 承認

【報告事項】

- 令和 4 年度事業計画について (各職能委員会・各地区理事)
- 日本看護協会理事会報告
- 県内関連団体会議参加報告
- 会員数について
- その他

第 3 回理事会 令和 4 年 8 月 9 日 (火)

【協議事項】

- 和歌山県看護協会旅費規程の改正について
- その他

以上 承認

【報告事項】

- 日本看護協会理事会報告
- 日本看護協会主催会議報告
- 県内関連団体会議参加報告
- 会員数について
- その他

第 4 回理事会 令和 4 年 10 月 31 日 (月)

【協議事項】

なし

以上 承認

【報告事項】

- 日本看護協会理事会報告
- 日本看護協会主催会議報告
- 県内関連団体会議参加報告
- 担当理事報告
- 会員数について
- その他 (manaable (マナブル) について)

第 5 回理事会 令和 4 年 12 月 6 日 (火)

【協議事項】

- 令和 5 年度の重点事業 (案) について
- 令和 5 年度の事業計画 (案) について
- 令和 5 年度教育計画概要 (案) について
- 職員就業規則の改正と育児・介護休業等に関する規程の制定について
- その他

以上 承認

【報告事項】

- 日本看護協会理事会報告
- 日本看護協会主催会議報告
- 県内関連団体会議参加報告
- 看護協会長表彰候補者の推薦について
- 会員数について
- その他

第 6 回理事会 令和 5 年 3 月 8 日 (水)

【協議事項】

- 令和 5 年度看護協会長表彰候補者について
- 令和 5 年度各職能委員会・常任委員会・特別委員会・その他委員会 会議日程 (案) 等について
- 令和 5 年度地区支部予算 (案) について
- 令和 5 年度収支予算 (案) について
- 和歌山県通常総会 (案) について
- その他

以上 承認

【報告事項】

- 日本看護協会理事会報告
- 日本看護協会主催会議報告
- 第 2 回全国職能委員長会報告
- 県内関連団体会議参加報告
- 担当理事報告
- 会員数について
- 令和 5 年度和歌山県ナース章推薦について
- その他

令和4年度 事業報告

事業報告は、定款4条の6つの事業に沿って掲載

- (1) 看護教育及び学会等学術振興に関する事業
- (2) 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
- (3) 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善等に関する事業
- (4) 地域ケアサービスの推進に関する事業
- (5) 日本看護協会との協力及び連携に関する事業
- (6) その他本会の目的達成のために必要な事業

・ 二重下線 … 重点事業 ・ 下線 … 新規事業

I

看護教育及び 学会等学術振興に関する事業

1. 看護教育に関する事業

- 1) 教育計画の企画・実施・評価

分類1：「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育

- (1) 県受託事業 10 コース 受講者 706 名
新型コロナウイルス感染症対応看護職員研修 追加
- (2) 各職能委員会研修会 12 コース 受講者 445 名

分類2：ラダーと連動した継続教育

- (1) 新人教育 5 コース 受講者 380 名
- (2) ジェネラリストを育成する教育 34 コース
受講者 1365 名

分類3：看護管理者が地域包括ケアシステムを推進するための力量形成に向けた継続教育

- (1) 管理者を育成する教育 8 コース 受講者 300 名
- (2) 認定看護管理者交流会 参加者 28 名
- (3) 「看護管理」に関する出前講座 2 コース
参加者 24 名

分類4：専門能力開発を支援する教育体制の充実に向けた継続教育

- (1) 和歌山県保健師助産師看護師実習指導者講習会開催
(県受託事業) 受講者 34 名
- (2) 新人看護職員実地指導者研修 (県受託事業)
受講者 30 名
- (3) JNA ラダー活用のための研修会 受講者 7 名
- (4) 認定看護師フォローアップ研修会 受講者 69 名

分類5：資格認定教育

- (1) 認定看護管理者教育課程ファーストレベル
受講者 51 名
- (2) 認定看護管理者教育課程セカンドレベル 受講者 18 名

その他：日本看護協会主催 医療安全管理者養成研修
受講者 33 名
新型コロナウイルス感染症対応看護職員等の研修
受講者 36 名

2. 学会等学術振興に関する事業

- 1) 令和4年度和歌山県看護研究会

開催日：令和5年2月4日(土)

開催場所：和歌山県看護協会看護研修センター

メインテーマ：いのちとくらしに寄り添う看護

・ 意思決定をどう支えるか ・

特別講演：患者の意思決定をどう支えるか

講師：川崎 優子氏 (兵庫県立大学 看護学部 教授)

シンポジウム：それぞれの看護の場における意思決定支援
～エンドオブライフケアに焦点をあてて～

シンポジスト：クリティカルケアの立場から

吹田 奈津子氏

(日本赤十字社和歌山医療センター)

地域密着型病院の立場から

稲垣 伊津穂氏

(医療法人共栄会 名手病院)

在宅ケアの立場から

南 真理氏

(訪問看護ステーションみかん)

参加者：211 名

(会場 128 名、web40 名、オンデマンド 43 名)

3. 図書室の運営に関する事業

- 1) 図書・雑誌等の購入及び図書利用の促進
図書・雑誌等の購入件数 書籍 24 冊・定期購読雑誌 9 件、
図書利用件数 324 件
- 2) 最新看護索引 web 機関版の利用促進
- 3) 「医中誌」の利用促進 医中誌利用件数 9 件

4. 災害時の看護支援活動事業

- 1) 災害支援ナースの育成及び登録の推進
(1) 災害看護に関する研修(再掲) 4 コース 受講者 78 名
(2) 災害支援ナースの登録推進(更新年) 登録者 104 名
(3) 災害支援ナースの活動支援(災害支援ナース交流会)
参加者 9 名
(4) 災害看護マニュアルの見直し
- 2) 災害支援ナース派遣調整訓練
大規模地震時医療活動訓練に参加、日本看護協会主催の
派遣訓練は中止
- 3) 近畿地区看護協会災害支援に関しての会議への参画
(2/27)
- 4) 和歌山県・市等行政との連携
(1) 地域災害支援看護師養成研修事業(県受託事業) 1 名
研修のみ受講、1 名登録
(2) 和歌山県・市等への防災会議への参画
(和歌山市会議に参加・海南市防災訓練に参加)
(3) 和歌山県・市等への災害医療対策会議への参画
(研修会に参加)
- 5) 和歌山県看護協会内の災害対策マニュアル作成

5. 医療安全の推進に関する事業

- 1) 医療安全に関する研修(再掲) 6 コース 受講者 242 名
日本看護協会主催の医療安全管理者養成研修(再掲)
- 2) 医療施設の医療安全情報をホームページに掲載
(済生会有田病院・和歌山生協病院・海南医療センター・
ひだか病院)
- 3) 医療安全に関する相談対応・情報提供
(1) 黒潮に掲載「医療安全数珠つなぎ」

II

看護職の労働環境等の改善及び就業促進による 人々の健康及び福祉の増進に関する事業

1. 労働環境等の改善及び就業促進に関する事業

- 1) 就業促進事業

- (1) ハローワークとの連携
 - ①ナースセンター サテライト開設（県受託事業）
（和歌山・田辺） 毎月各2回 利用者 31名
 - ②ナースセンター・ハローワーク連携事業
利用者 20名
- (2) 看護職等の離職時の届け出に関すること（とどけるん）
新規届出数 142名
- (3) ナースバンク事業
 - ①ナースセンターだより（年4回）
 - ②就職説明会
 - ③「eナースセンター」求職者新規登録 登録数 177名
 - ④「eナースセンター」求人施設別登録 登録数 168件
- (4) ナースセンターが支援した就業者数 就業者 180名
- (5) ナースセンター事業推進委員会
 - ・再就業促進研修（ナースの輝く人生応援交流会）
（県受託事業）
テーマ：「そこが知りたい救護のポイント」
五感を活かして ～エスコートナースより～
参加者 19名
- (6) 施設訪問の実施
離職防止対策事業
・「ナース相談窓口」 相談件数 1,892件
- 2) 看護職の健康管理
 - (1) 看護職のメンタルサポート
 - (2) 看護職の喫煙問題に関すること
看護職の喫煙に関する実態調査の実施
- 3) 潜在看護職員復職支援強化研修事業
 - (1) ナースのお仕事相談（ハローワークとの連携）
 - (2) 潜在看護職員復職支援研修（県受託事業）紀北9名、
紀南8名 参加者 17名
 - (3) 採血・注射技術演習（第1・第3木曜日）
参加者 19名
- 4) 和歌山県医療勤務環境改善支援センター運営協議会等への参画
- 5) 看護職の働き方改革の推進
看護職の処遇改善勉強会等の開催
参加施設 40か所 96名

2. 新型コロナウイルス感染症対策事業関係

- 1) 新型コロナウイルス感染症に係る保健所体制強化のための保健所支援業務（県受託事業）
県内9保健所に派遣
従事者延べ人数 461名（令和3年度 216名）
- 2) 厚生労働省新型コロナウイルス感染症対応看護職員等の人材確保事業（県受託事業）
「新型コロナウイルス感染症対応看護職員研修 軽症～中等症患者対応研修」
（自宅療養者用）オンデマンド研修のみ 参加者 55名
（一般病院・入院待機施設用）オンデマンド研修
参加者 53名
演習 参加者 87名
- 3) 厚生労働省新型コロナウイルス感染症対応看護職員等の人材確保事業（日看協受託事業）
 - (1) 「新型コロナウイルス感染症対応潜在看護職員研修事業」 参加者 36名
 - (2) 「新型コロナウイルス感染症対応看護職員離職防止相談事業」 利用者 30名
 - (3) 「新型コロナウイルス感染症対応看護職員等人材調整事業 広域人材調整事業」 派遣者 0名

Ⅲ

看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善等に関する事業

1. 三職能合同活動

- 1) 研修会 テーマ：地域共生社会実現にむけて
参加者 67名
講師：金川 めぐみ氏（和歌山大学経済学部教授）
シンポジウム：各職能から

2. 保健師職能委員会活動

- 1) 職能集会「だれが子どもを育てるか？
アロマザリングという子育て」 参加者 26名
- 2) 保健師交流会「働く人の健康を考える」
～産業保健との連携を目指して～ 参加者 22名
- 3) 組織強化への対策 「保健師職能だより」発行
- 4) 保健師活動指針の普及・活用

3. 助産師職能委員会活動

- 1) 助産師研修会
第1回 AM「臨床病態生理」 参加者 25名
PM「新生児フィジカルアセスメント」 参加者 23名
- 2) 職能集会「産前産後のメンタルヘルスケア」 参加者 24名
- 3) 助産師交流会
「マタニティヨガでリフレッシュ・新人助産師交流会」
参加者 20名
- 4) 助産師研修会
第2回「母乳育児支援～乳頭・乳房トラブルのケア」
参加者 25名

4-1. 看護師職能Ⅰ委員会活動

- 1) 病院領域における看護師の質向上のための研修会等の企画・実施
 - (1) 研修会の開催
 - ①准看護師交流会「医療安全と倫理」 参加者 12名
 - ②男性看護師交流会「男性看護師の労務管理」
参加者 17名
 - ③看護管理者研修 参加者 92名
- 2) 看護職の交流を通して情報交換し、看護職の活性化を図る

4-2. 看護師職能Ⅱ委員会活動

- 1) 介護・福祉施設・在宅領域（診療所も含む）の看護の質の向上と連携について
 - ①看護師職能Ⅱ研修会 参加者 46名
「QODクオリティ・オブ・デス ～生きることを支える看護を考える～」
- 2) 地域包括ケアシステムの推進に向けたネットワークづくりについて
 - ①訪問看護連絡協議会との合同研修会 参加者 25名
「看護をつなぐ ～安心して療養生活を送るための連携の在り方～」
 - ②高齢者ケア施設看護師交流会 参加者 21名
「看護Ⅱ領域でのBCP作成について
～地域での連携の在り方について考える～」

Ⅳ 地域ケアサービスの推進に関する事業

1. 看護の心普及啓発事業

- 1) まちの保健室の開催
 - ・まちの保健室（正しい手洗い体験）
 - 場所：スーパーセンターオークワセントラルシティ和歌山店（2回） 参加者 72名
- 2) 看護週間事業
 - ・ふれあい看護体験 中止
 - ・8地区支部での1日まちの保健室
 - ・看護の日の記念行事（ナースデイフェスタ和歌山）
 - 会場 58名 web117名 参加者 175名
- 3) 進路相談
- 4) 看護の「出前授業」
 - 受講希望があった県内高校4校で実施
- 5) 老人看護月間行事（8地区支部で実施）
 - ・「出前健康チェック」等

V 日本看護協会との協力及び連携に関する事業

1. 日本看護協会との連携

- 1) 日本看護協会主催の会議
 - (1) 通常総会（幕張メッセ） 6/8
 - 全国職能交流集会（幕張メッセ） 6/9
 - (2) 理事会 年6回 5/12,6/8,7/28,9/30,11/24,2/20
 - (3) 代議員研修会 5/18
 - (4) 全国職能委員長会 9/8,3/3
 - (5) 全国法人会会員
 - (6) 地区別法人会会員（京都） 10/17
 - 地区別職能委員長会（京都） 10/18
 - (7) 各担当者会議
 - ・都道府県看護協会政策責任者会議 9/29
 - ・都道府県看護協会看護労働担当者会議 5/19
 - ・都道府県看護協会会員情報管理情報交換会 9/7
 - ・都道府県看護協会・都道府県訪問看護連絡協議会合同会議 11/18
 - ・ナースセンター事業担当者会議 5/20
 - ・都道府県看護協会図書室担当者会議 7/21
 - ・都道府県看護協会広報担当役員会議 11/10
 - ・都道府県看護協会災害看護担当者会議 中止
 - ・全国看護基礎教育担当役員会議 11/30
 - ・認定看護管理者教育機関担当者会議 5/27
 - ・母子のための地域包括ケアシステム推進会議 7/27
 - (8) 2022年度「看護師基礎教育を考える会」 8/24
 - (9) 第8次医療計画策定に向けた、データ活用に関する研修会 12/12
 - (10) 看護職員の賃金制度の抜本的見直しに関する緊急勉強会 12/22
 - (11) 2023年度「看護の日・看護週間」事業
 - 第2回PRバス企画に関する説明会 1/26
 - (12) 地域に必要な看護職確保推進事業
 - 2022年度事業報告および2023年度事業説明会 2/1

Ⅵ その他本会目的達成のために必要な事業

1. 組織強化に関する事業

- 1) 会員数の増加・拡大
 - (1) ホームページの充実
 - (2) 新人看護職員オリエンテーション (9/27) 参加者 85名
 - (3) 看護師等学校養成所 卒業生対象の看護協会説明会 (4校) 他はパンフレット配布
 - (4) 看護師等学校養成所の行事への参加（のべ6校）
 - 学校法人平成医療学園和歌山看護専門学校入学式 4/3, 和歌山県立高等看護学院宣誓式 10/7, 日高看護専門学校卒業式 3/2, 和歌山県立高等看護学院卒業式 3/3, 学校法人平成医療学園和歌山看護専門学校卒業式 3/7, 和歌山県立医科大学卒業式 3/15
 - (5) 看護学校（大学）への訪問（2校）
 - (6) 各施設への訪問（4施設）
- 2) 会員サービスの充実
 - (1) ホームページ等での情報提供
 - (2) 会員からの問い合わせ・相談対応
 - (3) 会員の福利厚生（表彰・慶弔見舞・災害見舞等）
 - ・日本看護協会長表彰者 1名 小泉 美穂氏
 - ・和歌山県看護協会長表彰者 12名
 - 秦野 美智代氏（海南保健所）
 - 向井 君子氏（和歌山県立医科大学附属病院）
 - 松岡 淑子氏（和歌山県立医科大学附属病院紀北分院）
 - 尾崎 りえ氏（名手病院）
 - 中戸 由美子氏（学校法人平成医療学園和歌山看護専門学校）
 - 池本 義子氏（自宅）
 - 藪本 あゆ子氏（日本赤十字社和歌山医療センター）
 - 岡 弘子氏（社会医療法人 角谷整形外科病院）
 - 松尾 真由美氏（海南医療センター）
 - 北垣 郁子氏（和歌山県立こころの医療センター）
 - 榎木谷 久美子氏（紀南病院）
 - 峯本 久美氏（和歌山県立なぎ看護学校）
 - ・和歌山県ナース章受章者 13名
 - 柳瀬 美穂氏（紀の川クリニック）
 - 平岡 桃重氏（訪問看護ステーション麒麟）
 - 畑中 保子氏（日本赤十字社和歌山医療センター）
 - 西 勝美氏（日本赤十字社和歌山医療センター）
 - 瀬田 浩枝氏（殿田胃腸肛門病院）
 - 山東 明子氏（国保野上厚生総合病院）
 - 秦野 美智代氏（海南保健所）
 - 中戸 由美子氏（学校法人平成医療学園和歌山看護専門学校）
 - 藤本 美幸氏（公立那賀病院）
 - 水田 真由美氏（和歌山県立医科大学保健看護学部）
 - 寺本 りか氏（紀南病院）
 - 谷本 あけみ氏（田辺市役所）
 - 日裏 明美氏（岩出保健所）
- 3) 地域における看護職のネットワーク強化事業（県看護協会の普及・啓発）

2. 円滑な組織運営

- 1) 諸会議の開催
 - (1) 通常総会
 - 場所：和歌山県看護協会 大ホール 6/25
 - 参加者 92名 役員 21名 委任状 4739名
 - 合計 4852名

令和4年度 事業報告

- (2) 理事会（年6回） 5/24,6/29,8/9,10/31,12/6,3/8
- (3) 地区支部会議
- (4) 理事・各委員長合同会議（年2回） 5/24,6/29
- (5) 監査（年2回） 5/16,10/24
- (6) 施設代表者会（参加者 66 名） 11/5
地区別施設代表者会 8 地区（参加者 97 名） 2/10～3/10
- (7) 各委員会の開催
 - ①各職能委員会
保健師職能委員会 7 回、助産師職能委員会 9 回、看護師職能委員会 I 6 回、看護師職能委員会 II 10 回
 - ②常任委員会
社会経済福祉委員会 6 回、教育委員会 13 回、広報委員会 8 回、看護研究学会委員会 12 回、医療安全対策委員会 7 回、災害看護対策委員会 8 回
 - ③特別委員会
まちの保健室運営委員会 7 回、ナースセンター事業推進委員会 6 回、認定看護管理者教育運営委員会 5 回、認定看護師フォローアップ委員会 4 回
 - ④その他 委員会
和歌山認定看護管理者会 4 回、推薦委員会 2 回、選挙管理委員会 1 回
- 2) 広報
 - (1) 和歌山県看護協会会報「黒潮」発行 年 4 回
ナースセンターだより 年 4 回（再掲）
 - (2) ホームページの充実及び閲覧の推進
- 3) 政策への参画
 - ・行政や県議会等への要望
 - ・和歌山県看護連盟との連携

3. 関係団体共同事業参加

- 1) 関係機関の委員会および協議会等への参画
 - ・第 13 回和歌山保健看護学会学術集会準備委員会
 - ・和歌山県看護教育機関連絡協議会総会
 - ・和歌山腎不全看護研究会
 - ・和歌山県介護医療保健審査会総会
 - ・社会福祉法人恩賜財団済生会支部理事会
 - ・病院協会総会講演会
 - ・日本赤十字社和歌山医療センター治験審査委員会
 - ・和歌山地域吸入療法ネットワーク研究会
 - ・和歌山県医療環境改善支援センター運営協議会
 - ・ワールドマスターゲームズ 2021 関西和歌山実行委員会
 - ・日本赤十字社和歌山医療センター地域医療支援運営委員会
 - ・令和 4 年度和歌山県公衆衛生協議会理事会
 - ・和歌山県民総合健診センター評議委員会
 - ・和歌山県福祉サービス運営適正化委員会
 - ・令和 4 年度和歌山県精神保健福祉協会定期総会
 - ・和歌山県青少年育成協会通常総会・交流会
 - ・メディカル・スタッフ団体会長と病院協会長との懇談会
 - ・女性会議理事会
 - ・看護教育連絡協議会
 - ・病院協会学術大会プログラム委員会
 - ・第 13 回和歌山保健看護学会学術集会
 - ・和歌山県ナース章選考委員会
 - ・和歌山県医療審議会
 - ・令和 4 年度労働局人材確保対策推進協議会
 - ・第 68 回日本学校保健学会
 - ・和歌山県ナース章式典
 - ・和歌山市障害者差別解消調整委員会
 - ・放射線技師会 70 周年記念行事

- ・病院協会学術大会
 - ・和歌山県女性会議研修事業
 - ・ドクターヘリ格納庫・給油施設竣工式
 - ・薬事審議会
 - ・和歌山県公立学校医療的ケア運営協議会
 - ・令和 4 年度医療勤務改善研修会
 - ・介護保険審査会
 - ・プロポーザル審議会
 - ・在宅医療啓発イベント運営等業務に係る選定委員会
 - ・令和 5 年新年賀詞名刺交換会（和歌山県社会保険労務士会）
 - ・第 14 回保健看護学会準備委員会
 - ・第 2 回腎不全研究会
 - ・和歌山市防災会議
 - ・病院協会学術企画運営委員会
 - ・和歌山県社会福祉審議会児童福祉専門分科会母子保健部会
 - ・日本介護支援専門協会第 21 回近畿ブロック研究大会
 - ・令和 4 年度和歌山県災害医療従事者研修
 - ・和歌山助産学専攻科開学記念特別講演
 - ・知事メディカル・スタッフ団体及び病院協会長との懇談会・懇親会
 - ・和歌山県地域・職域連携推進協議会委員
 - ・全国高等学校総合体育大会コット競技会実行委員会
 - ・和歌山県循環器病対策推進会議
 - ・長寿プロポーザル審査令和 5 年度認知症介護家族等支援事業及び若年性認知症対策支援事業業務
 - ・ナースセンター事業運営に関する懇話会
 - ・和歌山県長寿社会対策推進会議
- 2) 後援・協賛依頼への協力
 - ・医師の働き方改革を進めるためのタスク・シフト / シェアに関する厚生労働大臣が指定する研修会の開催への支援について
講師派遣 一般社団法人和歌山県放射線技師会・・3 回
一般社団法人和歌山県臨床検査技師会・3 回
 - ・腎臓病啓発イベント「世界腎臓 Day in 和歌山」
 - ・こころの安全パトロール隊員養成講座特別編～お金といのち～
 - ・こころの安全パトロール隊員養成講座フォローアップ研修
 - ・第 9 回 日本医療安全学会学術総会
 - ・日本医療マネジメント学会 第 17 回和歌山支部学術集会
 - ・第 29 回 和歌山県介護老人保健施設大会
 - ・2022 年度「日本肝臓学会市民公開講座」
 - ・若者ゲートキーパー養成講座 2022
 - ・日本介護支援専門協会 第 21 回近畿ブロック研究大会 in 和歌山
 - ・2022 年度 医療・介護・薬局 Week（メディカル ジャパン 2022 東京）
 - ・2022 年度 医療・介護・薬局 Week（メディカル ジャパン 2023 大阪）
 - ・令和 4 年度 福祉・介護・保育の就職フェアわかやま（オンライン）

2023 世界禁煙デー

令和 5 年 5 月 31 日(水)から
6 月 6 日(火)は

禁煙週間



たばこの健康影響を知ろう！

～ 望まない受動喫煙のない社会を目指して ～

令和5年度 重点事業

団塊の世代が75歳以上となる2025年に向けた地域医療構想、地域包括ケアシステム構築の推進さらには、2040年を見据えた社会保障制度改革、働き方改革が進められています。

現在、少子高齢化が急速に進展し、医療・介護制度の改革が進められる中で、病気や障害を抱えながら地域で暮らす人々が増えており、「治す医療」から「治し支える医療」へと転換が図られています。そして今、地域包括ケアシステムの構築が進められる中、医療と生活の両方の視点を持つ看護職への期待は、さらに高まっています。人々の生活に寄り添って、健康づくり、疾病予防を支援する役割も大きくなっています。また、今般の新型コロナウイルス感染症への対応により顕在化した地域医療への課題を含め、地域の実情に応じた質の高率的な医療体制を構築することが求められています。

そのような中で、地域を支える看護職の役割としてとして「医療の視点」「生活者の視点」の尊重、および「家族を支える視点」をもった「地域ケアにおける看護機能の強化」などに取り組んでまいります。

県民誰もが「住み慣れた地域で安心して適切な医療を受けられる社会」を実現するためには、看護職を軸にした多職種連携がますます重要です。

和歌山県看護協会においても、このような現状や課題をしっかりと認識し、定款4条にそって、本協会の理念である「県民の健康な生活の実現」を目指して①看護の質の向上、②看護職がいきいきと働き続けられる環境づくり、③看護領域の開発・展開を使命に掲げています。

今年度も、公益社団法人として、全ての県民の期待に応じられる看護の実現をめざして、看護職の育成及び質的向上、人材確保の実現をめざして使命・活動理念を軸に、次の6項目を重点事業として掲げ、活動を展開してまいります。

1. 看護実践能力及び専門性の強化
2. 働き続けられる環境づくりと人材確保定着の推進
3. 県民の健康な生活の実現の推進
4. 地域包括ケアシステムの構築と推進
5. 保健師活動の体制整備と機能強化
6. 助産実践能力強化とその体制整備

重点事業

1. 看護実践能力及び専門性の強化

看護職は、生涯にわたり自己の能力開発に努め、看護の質の向上を図ることが責務です。

専門性の看護職にあっては、医療機関のみならず、地域の人的資源として活躍することが求められています。看護職が、地域の多様な場であらゆる世代の人々の健康を支えるために、その力を十分発揮できるように看護提供を質と量の両面から保証することが重要です。個々の看護職がそれぞれの専門性を如何なく発揮できるように、看護専門職能団体としての役割として、生涯教育を支援し、看護の質の向上を図ることに努めます。

今年度も、看護職一人ひとりが自己研鑽して看護の力を発揮できるよう、教育計画に基づいて新人看護職員研修をはじめ、看護職のキャリア開発支援を推進し、看護実践能力の強化に努めます。

2. 働き続けられる環境づくりと人材確保定着の推進

労働人口が減少する中、これからは働く領域・場所の選択も含め、ライフステージに応じた多様な働き方、それによって就業継続が可能となる体制が必要です。

日本看護協会では、2021年「就業継続が可能な看護職の働き方の提案」を公表し、従来から課題となっている夜勤・交代制勤務による健康・安全・生活への影響を少なくする観点から新たな提案を示し看護職の勤務形態の既成の概念に捉われない持続可能な働き方を目指しています。2040年を見据え看護職の実効性を確保するために、働き続けられる職場づくりを支援し体制の強化に取り組めます。さらに看護職の処遇改善に取り組みます。

また、身近な場所で、離職者の届出の促進と就労相談を、ハローワークと連携し「ナースのお仕事相談」を月4回開催するとともに、ナースセンターを看護職の確保・定着の総合拠点としての役割を図ってまいります。さらに、看護職が離職等の際に都道府県ナースセンターに届出ることの推進に努めます。

今後も看護職の働く環境が改善できるよう、行政、労働局、

ハローワーク等、各関係団体と連携を強化して、働き続けられる環境づくりの推進に努めます。

3. 県民の健康な生活の実現の推進

日本看護協会で行ってきた災害支援ナースの活動は、より現場のニーズに適切に迅速に対応できる実効性の高いシステムへと移行しつつあります。国内のどこでも有事が生じて、必要なところへ適切な支援を安定的に届ける体制の確立に向け、取り組みを推進しています。和歌山県看護協会も新型コロナウイルスの世界的パンデミックを経た今、有事への備えや感染症などの健康に関する危機管理への意識を高め日本看護協会と協働し、これまで以上に取り組みを進めます。また、看護研修センターを拠点に「県民の健康な生活」の実現に向けて、看護週間や老人月間、「まちの保健室」等を開催し、県民の健康増進を図り地区支部活動を支援し積極的に推進してまいります。同時に、和歌山県看護協会への理解を深めて頂くために、状況を鑑み様々な機会を捉えて情報発信に努めてまいります。

今年度も、行政や関連団体と連携しながら事業を推進してまいります。

4. 地域包括ケアシステムの構築と推進

2040年に向けて、少子高齢化が進む中これまで以上に看護職一人ひとりが発揮する能力の向上や看護提供の効率性が求められています。

地域包括ケアシステムが推進される中、医療と生活支援の視点を併せ持つ看護の果たす役割はますます大きくなっています。多職種連携が進み、どのような場においても人々が望むときに必要な看護を受けるためには、看護提供体制の整備が必要です。特に、療養の場の地域への拡大、在宅を含む暮らしの場で質の高い医療・看護の提供、特定行為研修を修了した看護職の活動を推進に取り組めます。更に、在宅領域のネットワークづくりや、人材の確保・育成及び看護の質向上に向けて和歌山

令和5年度 重点事業

県の受託事業として「退院支援看護師研修」、「訪問看護入門研修」、「保健師研修（中堅期）」「認知症対応能力研修」を実施してまいります。

今年度も看護師職能委員会Ⅰ（病院領域）、Ⅱ（在宅領域）、和歌山県訪問看護ステーション連絡協議会、行政及び関係機関等と連携しながら在宅看護、介護施設の看護の機能を強化し、療養を支える訪問看護・介護領域における看護の質の向上並びに人材確保に努めてまいります。

5. 保健師活動の体制整備と機能強化

保健師は個人及び地域全体の健康増進や疾病予防を図るため、平成25年4月に示された保健師活動指針に基づき保健活動を推進していく役割があります。

また、生活習慣病予防や身体維持の機能向上をはかり健康寿命の延伸に向けた取り組みや住み慣れた地域でその人らしく暮らしていける地域包括ケアシステムを推進してまいります。

保健師職能委員会では、これらを実現していくために、保健師の専門性の強化、ネットワークづくり、保健師職能の組織力アップを目指して保健師の連携強化と課題解決、保健師活動指針の普及に取り組んでいます。

今年度においても、職能集会、保健師交流会等を継続し、保健師の資質向上と連携強化に努めてまいります。

6. 助産実践能力強化とその体制整備

助産実践能力の強化支援のため CLoCMiP® 認証申請・更新に関する研修会を企画、運営していきます。今年度はマタニティケア能力だけでなく、女性の生涯の健康づくり支援を見据え、ウィメンズヘルスケア能力の向上に努めます。

引き続き、切れ目のない妊娠・出産・子育て支援を図るため地域との連携体制の推進に努めてまいります。さらに今年度は助産師会、県行政との連携において和歌山県のアドバンス助産師の活躍の機会と助産師教育を提案していきます。

令和5年度 事業計画

事業計画は、定款4条の6つの事業に沿って掲載

- (1) 看護教育及び学会等学術振興に関する事業
- (2) 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業
- (3) 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善等に関する事業
- (4) 地域ケアサービスの推進に関する事業
- (5) 日本看護協会との協力及び連携に関する事業
- (6) その他本会の目的達成のために必要な事業

・ 二重下線 … 重点事業 ・ 下線 … 新規事業

I 看護教育及び学会等学術振興に関する事業

1. 看護教育に関する事業

1) 教育計画の企画・実施・評価

	分 類	内 容
1	「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育	1) 新たな社会ニーズに対応する能力支援のための研修 2) 政策提言に向けた研修 3) 診療報酬に関連した研修
2	ラダーと連動した継続教育	1) 「助産実践能力習熟段階（クリニカルラダー）」（CLOCMiP®） 2) 「看護師のクリニカルラダー（日本看護協会版）」（JNA ラダー）
3	看護管理者が地域包括ケアシステムを推進するための力量形成に向けた継続教育	1) 看護管理者を対象とした研修 2) 認定看護管理者を対象とした研修 3) これからの看護管理者を担う人々を対象とした研修
4	専門能力開発を支援する教育体制の充実に向けた継続教育	1) 施設内教育における JNA ラダー活用のための研修 2) 都道府県看護協会の教育担当者・教育委員対象研修
5	資格認定教育	1) 認定看護管理者教育課程 2) 認定看護師教育課程

分類1：「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育

- (1) 県受託事業 9 コース
- (2) 各職能委員会研修 13 コース

分類2：ラダーと連動した継続教育

- (1) 新人を育成する教育 5 コース
- (2) ジェネラリストを育成する教育 36 コース
- (3) 助産実践能力習熟段階に関連する教育（再掲） 4 コース

分類3：看護管理者が地域包括ケアシステムを推進するための力量形成に向けた継続教育

- (1) 管理者を育成する教育 6 コース
- (2) 認定看護管理者交流会 1 コース
- (3) 「看護管理」に関する出前講座 7 コース

分類4：専門能力開発を支援する教育体制の充実に向けた継続教育

- (1) 保健師助産師看護師実習指導者講習会開催（県受託事業）
- (2) 新人看護職員実地指導者研修（県受託事業）

分類5：資格認定教育

- (1) 認定看護管理者教育課程 ファーストレベル
- (2) 認定看護管理者教育課程 セカンドレベル
- (3) 認定看護管理者教育課程セカンドレベル修了者の看護管理実践報告会
- (4) 認定看護師フォローアップ研修会

2. 学会等学術振興に関する事業

- 1) 和歌山県看護研究学会の開催
 - (1) 令和5年度和歌山県看護研究学会
開催日：令和6年2月3日(土)
場 所：和歌山県看護協会看護研修センター
 - (2) 看護研究に関する相談窓口開設

3. 図書室の運営に関する事業

- 1) 図書・雑誌等の購入及び図書利用の促進（看護管理に関する図書の購入促進）
- 2) 最新看護索引 Web 機関版の利用促進
- 3) 「医中誌」の利用促進

4. 災害時の看護支援活動事業

- 1) 災害支援ナース（災害・新興感染症対応）の育成・応援派遣について
 - (1) 災害支援ナース（災害・新興感染症対応）育成のための研修の説明
 - (2) 災害支援ナース（災害・新興感染症対応）育成のための研修
 - (3) 災害看護マニュアルの改訂
 - (4) 災害支援ナースの交流会
- 2) 災害看護に関する研修（基礎）
- 3) 災害支援ナース派遣調整訓練
- 4) 市・県行政との連携
 - (1) 地域災害支援看護師養成研修事業（県受託事業）
 - (2) 和歌山県・市等への防災会議・訓練等への参画
 - (3) 和歌山県・市等への災害医療対策会議等への参画
- 5) 和歌山県看護協会のBCP作成

5. 医療安全の推進に関する事業

- 1) 医療安全に関する研修
医療安全管理者養成研修修了者フォローアップ研修・交流会開催
日本看護協会主催の医療安全管理者養成研修の集合研修開催
- 2) 医療施設の医療安全情報をホームページに掲載
- 3) 医療安全に関する相談対応・情報提供
 - (1) 黒潮に掲載「医療安全数珠つなぎ」
 - (2) 看護職賠償責任保険の普及

II

看護職の労働環境等の改善及び 就業促進による人々の健康及び 福祉の増進に関する事業

1. 労働環境等の改善及び就業促進に関する事業

- 1) 就業促進事業
 - (1) ハローワークとの連携
 - ① ナースセンター サテライト開設（県受託事業）（和歌山・田辺）毎月2回

- ② ナースセンター・ハローワーク連携事業
- (2) 看護職等の離職時の届け出に関すること（とどけるん）各施設に協力依頼
- (3) ナースバンク事業
 - ① ナースセンター日より（年4回）
 - ② 就職説明会
 - ③ 「e ナースセンター」求職者新規登録
 - ④ 「e ナースセンター」求人施設別登録
- (4) 施設別・雇用形態別就業者数
- (5) ナースセンター事業推進委員会
 - ・ 再就業促進研修（ナースの輝く人生応援交流会）（県受託事業）
- (6) 施設訪問の実施
- (7) 離職防止対策事業
 - ・ 「ナース相談窓口」
- 2) 看護職の健康管理
 - ① 看護職のメンタルサポート
 - ② 看護職の睡眠に関すること
- 3) 潜在看護職員復職支援事業（県受託事業）
 - (1) ナースのお仕事相談（ハローワークとの連携）
 - (2) 潜在看護職員復職支援研修
 - ① 潜在看護職員復職支援研修（紀北・紀南）
 - ② 採血・注射・吸引技術演習（第1・第3木曜日）
 - ③ 再就職促進研修（再掲）
- 4) 和歌山県医療勤務環境改善支援センター運営協議会等への参画
- 5) 看護職の働き方改革の推進

III

看護に係る調査及び研究 並びに看護業務及び看護制度の改善に関する事業

1. 三職能合同活動

- 1) 三職能合同研修会
令和5年9月9日(土) 13時30分～16時00分
テーマ：社会的処方

2. 保健師職能委員会活動

- 1) 職能集会
- 2) 保健師交流会
- 3) 組織強化への対策
 - (1) 「保健師職能だより」発行

3. 助産師職能委員会活動

- 1) 助産師研修会（2回）
- 2) 職能集会
- 3) 助産師交流会

4-1. 看護師職能委員会 I・II 合同活動

- 1) 看護師職能集会
令和5年9月2日(土) 10時00分～12時30分
テーマ：特定行為研修修了者の活躍

4-2. 看護師職能委員会 I 活動

- 1) 病院領域における看護師の質向上のための研修会等の企画・実施

- (1) 研修会の開催
 - ① 准看護師交流会
 - ② 男性看護師交流会
 - ③ 看護管理者研修
- 2) 看護職の交流を通して情報交換し、看護職の活性化を図る

4-3. 看護師職能委員会Ⅱ活動

- 1) 介護・福祉施設・在宅領域（診療所も含む）の看護の質の向上と連携について
 - ① 看護師職能Ⅱ研修会
- 2) 地域包括ケアシステムの推進に向けたネットワークづくりについて
 - ① 訪問看護連絡協議会との合同研修会
 - ② 高齢者ケア施設の看護職代表者交流会

IV

地域ケアサービスの推進に関する事業

1. 看護の心普及啓発事業

- 1) まちの保健室の開催
 - (1) まちの保健室
場所：スーパーセンターオークワセントラルシティ 和歌山店 4回
 - (2) 高校生・短大生への健康チェック
- 2) 看護週間事業
 - ・ ふれあい看護体験
 - ・ 8地区支部での1日まちの保健室
 - ・ 看護の日の記念行事：令和5年5月10日（水）PR ラッピングバス巡回
- 3) 進路相談
- 4) 中高生への看護の出前授業
- 5) 老人看護月間行事（8地区支部で実施）
 - ・ 「出前健康チェック」等

V

日本看護協会との協力及び連携に関する事業

1. 日本看護協会との連携

- 1) 日本看護協会主催の会議
 - (1) 通常総会（幕張メッセ）：令和5年6月7日（水）
 - (2) 全国職能交流集会
（幕張メッセ：令和5年6月8日（木））
 - (3) 理事会（年6回）
 - (4) 全国職能委員長会（年2回）
 - (5) 全国法人会員会（年5回）
 - (6) 地区別法人会員会（大阪）：令和5年10月16日（月）
 - (7) 地区別職能委員長会（大阪）：令和5年10月17日（火）
 - (8) 代議員研修会（年1回）
 - (9) 各担当者会議

2. 日本看護協会重点政策への協力

- 1) 全世代を支える看護機能の強化
- 2) 専門職としてのキャリア継続の支援
- 3) 地域を支える看護職の裁量発揮
- 4) 地域の健康危機管理体制の構築

VI

その他本会目的達成のために必要な事業

1. 組織強化に関する事業

- 1) 会員数の増加・拡大
 - (1) ホームページの充実
 - (2) 新人看護職員オリエンテーション
 - (3) 看護師等学校養成所（卒業生対象）へ入会促進
 - (4) 看護師等学校養成所の行事への参加
 - (5) 各施設への訪問
 - (6) 研修申込システム（manaable）の活用推進
- 2) 会員サービスの充実
 - (1) ホームページ等での情報提供
 - (2) 会員からの問い合わせ・相談対応
 - (3) 会員の福利厚生（表彰・慶弔見舞・災害見舞等）
 - (4) 会員からの情報収集
- 3) 地域における看護職のネットワーク強化事業（県看護協会の普及・啓発）

2. 円滑な組織運営

- 1) 諸会議の開催
 - (1) 通常総会 令和5年6月24日（土）
場所：県民文化会館 小ホール
 - (2) 理事会（年6回）
 - (3) 支部会議
 - (4) 理事・各委員長合同会議（年2回）
 - (5) 監査（年2回）
 - (6) 各委員会
- 2) 広報
 - (1) 和歌山県看護協会会報「黒潮」発行 年4回
ナースセンターだより 年4回（再掲）
 - (2) ホームページの充実及び閲覧の推進

3. 認定看護管理者による看護管理者からの相談窓口

- ・ 「よろず相談」① HP に設置 ② 施設からの相談に対面で対応

4. 政策への参画

- ・ 行政や県議会等への要望
- ・ 和歌山県看護連盟との連携

5. 関係団体共同事業参加

- 1) 関係機関の委員会および協議会等への参画
- 2) 後援・協賛依頼への協力



令和 5 年度 収支予算書

令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減	科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部				会 議 費	300,000	400,000	△ 100,000
1. 経常増減の部				広 報 啓 発 費	550,000	550,000	0
(1) 経常収益				図 書 整 備 費	300,000	300,000	0
特定資産運用益				情 報 処 理 費	300,000	300,000	0
特 定 資 産 受 取 利 息	1,000	1,000	0	雑 費	80,000	80,000	0
受取入金				事業費計	83,118,000	80,006,000	3,112,000
受 取 入 会 金	4,000,000	4,000,000	0	管理費			
受取会費				役 員 報 酬	7,478,000	7,478,000	0
正 会 員 受 取 会 費	62,000,000	62,000,000	0	給 料 手 当	6,753,000	6,666,000	87,000
事業収益				賞 与	2,287,000	2,256,000	31,000
受 取 受 講 料	23,000,000	23,000,000	0	退 職 給 付 費 用	397,000	387,000	10,000
受 取 会 館 賃 貸 料	100,000	80,000	20,000	法 定 福 利 費	2,500,000	2,000,000	500,000
受 取 福 祉 年 金 事 務 費	110,000	110,000	0	福 利 厚 生 費	200,000	210,000	△ 10,000
受 取 手 数 料	400,000	400,000	0	旅 費 交 通 費	1,000,000	1,000,000	0
受取業務受託運営協力金	150,000	150,000	0	通 信 運 搬 費	800,000	800,000	0
事業収益計	23,760,000	23,740,000	20,000	減 価 償 却 費	3,300,000	3,300,000	0
受取補助金等				消 耗 什 器 備 品 費	400,000	400,000	0
日本看護協会受取助成金	8,040,000	8,040,000	0	消 耗 品 費	1,200,000	1,200,000	0
団 体 受 取 助 成 金	50,000	50,000	0	修 繕 費	800,000	800,000	0
ＩＴ導入支援事業費補助金	3,500,000	0	3,500,000	印 刷 製 本 費	1,140,000	1,140,000	0
受取補助金等計	11,590,000	8,090,000	3,500,000	光 熱 水 料 費	2,450,000	2,300,000	150,000
受取受託金				賃 借 料	400,000	400,000	0
日本看護協会受取業務受託金	1,720,000	1,720,000	0	保 険 料	140,000	140,000	0
和 歌 山 県 受 取 委 託 費	17,319,000	17,208,000	111,000	諸 謝 金	1,000,000	1,000,000	0
受取受託金計	19,039,000	18,928,000	111,000	租 税 公 課	100,000	100,000	0
受取寄付金				支 払 負 担 金	300,000	300,000	0
受 取 寄 付 金	400,000	400,000	0	支 払 手 数 料	150,000	150,000	0
雑収益				委 託 費	800,000	800,000	0
受 取 利 息	1,000	1,000	0	会 議 費	150,000	150,000	0
雑 収 益	50,000	50,000	0	諸 会 費	70,000	70,000	0
雑収益計	51,000	51,000	0	情 報 処 理 費	500,000	500,000	0
経常収益計	120,841,000	117,210,000	3,631,000	渉 外 費	200,000	200,000	0
(2) 経常費用				会 館 委 託 料	3,100,000	3,350,000	△ 250,000
事業費				広 報 啓 発 費	50,000	50,000	0
役 員 報 酬	9,352,000	9,352,000	0	雑 費	58,000	57,000	1,000
給 料 手 当	24,857,000	22,999,000	1,858,000	管理費計	37,723,000	37,204,000	519,000
賞 与	2,769,000	4,159,000	△ 1,390,000	経常費用計	120,841,000	117,210,000	3,631,000
退 職 給 付 費 用	450,000	686,000	△ 236,000	当期経常増減額	0	0	0
法 定 福 利 費	5,000,000	4,500,000	500,000	2. 経常外増減の部			
旅 費 交 通 費	7,000,000	7,000,000	0	(1) 経常外収益			
通 信 運 搬 費	1,900,000	1,900,000	0	経常外収益計	0	0	0
減 価 償 却 費	3,300,000	3,300,000	0	(2) 経常外費用			
消 耗 什 器 備 品 費	400,000	400,000	0	経常外費用計	0	0	0
消 耗 品 費	1,800,000	1,800,000	0	当期経常外増減額	0	0	0
修 繕 費	200,000	200,000	0	当期一般正味財産増減額	0	0	0
印 刷 製 本 費	3,160,000	3,260,000	△ 100,000	一般正味財産期首残高	644,390,468	630,639,857	13,750,611
賃 借 料	2,300,000	2,300,000	0	一般正味財産期末残高	644,390,468	644,390,468	0
保 険 料	20,000	20,000	0	II 指定正味財産増減の部			
諸 謝 金	12,500,000	12,000,000	500,000	当期指定正味財産増減額	0	0	0
租 税 公 課	3,780,000	2,300,000	1,480,000	指定正味財産期首残高	0	0	0
支 払 負 担 金	650,000	650,000	0	指定正味財産期末残高	0	0	0
支 払 手 数 料	250,000	250,000	0	III 正味財産期末残高	644,390,468	644,390,468	0
委 託 費	1,900,000	1,300,000	600,000				

令和 5 年度 収支予算書内訳表

令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	合 計	科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部					会 議 費	300,000	0	0	300,000
1. 経常増減の部					広 報 啓 発 費	550,000	0	0	550,000
(1) 経常収益					図 書 整 備 費	300,000	0	0	300,000
特定資産運用益					情 報 処 理 費	300,000	0	0	300,000
特定資産受取利息	0	0	1,000	1,000	雑 費	80,000	0	0	80,000
受取入金					事業費計	83,018,000	100,000	0	83,118,000
受 取 入 会 金	0	0	4,000,000	4,000,000	管理費				
受取会費					役 員 報 酬	0	0	7,478,000	7,478,000
正 会 員 受 取 会 費	0	0	62,000,000	62,000,000	給 料 手 当	0	0	6,753,000	6,753,000
事業収益					賞 与	0	0	2,287,000	2,287,000
受 取 受 講 料	23,000,000	0	0	23,000,000	退 職 給 付 費 用	0	0	397,000	397,000
受 取 会 館 賃 貸 料	0	100,000	0	100,000	法 定 福 利 費	0	0	2,500,000	2,500,000
受取福祉年金事務費	0	0	110,000	110,000	福 利 厚 生 費	0	0	200,000	200,000
受取手数料	400,000	0	0	400,000	旅 費 交 通 費	0	0	1,000,000	1,000,000
受取業務受託運営協力金	150,000	0	0	150,000	通 信 運 搬 費	0	0	800,000	800,000
事業収益計	23,550,000	100,000	110,000	23,760,000	減 価 償 却 費	0	0	3,300,000	3,300,000
受取補助金等					消 耗 什 器 備 品 費	0	0	400,000	400,000
日本看護協会受取助成金	8,040,000	0	0	8,040,000	消 耗 品 費	0	0	1,200,000	1,200,000
団 体 受 取 助 成 金	50,000	0	0	50,000	修 繕 費	0	0	800,000	800,000
IT導入支援事業費補助金	3,500,000	0	0	3,500,000	印 刷 製 本 費	0	0	1,140,000	1,140,000
受取補助金等計	11,590,000	0	0	11,590,000	光 熱 水 料 費	0	0	2,450,000	2,450,000
受取受託金					賃 借 料	0	0	400,000	400,000
日本看護協会受取業務受託金	0	0	1,720,000	1,720,000	保 険 料	0	0	140,000	140,000
和歌山県受取委託費	17,319,000	0	0	17,319,000	諸 謝 金	0	0	1,000,000	1,000,000
受取受託金計	17,319,000	0	1,720,000	19,039,000	租 税 公 課	0	0	100,000	100,000
受取寄付金					支 払 負 担 金	0	0	300,000	300,000
受 取 寄 付 金	0	0	400,000	400,000	支 払 手 数 料	0	0	150,000	150,000
雑収益					委 託 費	0	0	800,000	800,000
受 取 利 息	0	0	1,000	1,000	会 議 費	0	0	150,000	150,000
雑 収 益	0	0	50,000	50,000	諸 会 費	0	0	70,000	70,000
雑収益計	0	0	51,000	51,000	情 報 処 理 費	0	0	500,000	500,000
経常収益計	52,459,000	100,000	68,282,000	120,841,000	渉 外 費	0	0	200,000	200,000
(2) 経常費用					会 館 委 託 料	0	0	3,100,000	3,100,000
事業費					広 報 啓 発 費	0	0	50,000	50,000
役 員 報 酬	9,352,000	0	0	9,352,000	雑 費	0	0	58,000	58,000
給 料 手 当	24,857,000	0	0	24,857,000	管理費計	0	0	37,723,000	37,723,000
賞 与	2,769,000	0	0	2,769,000	経常費用計	83,018,000	100,000	37,723,000	120,841,000
退 職 給 付 費 用	450,000	0	0	450,000	当期経常増減額	△ 30,559,000	0	30,559,000	0
法 定 福 利 費	5,000,000	0	0	5,000,000	2. 経常外増減の部				
旅 費 交 通 費	7,000,000	0	0	7,000,000	(1) 経常外収益				
通 信 運 搬 費	1,900,000	0	0	1,900,000	経常外収益計	0	0	0	0
減 価 償 却 費	3,300,000	0	0	3,300,000	(2) 経常外費用				
消 耗 什 器 備 品 費	400,000	0	0	400,000	経常外費用計	0	0	0	0
消 耗 品 費	1,800,000	0	0	1,800,000	当期経常外増減額	0	0	0	0
修 繕 費	200,000	0	0	200,000	当期一般正味財産増減額	△ 30,559,000	0	30,559,000	0
印 刷 製 本 費	3,160,000	0	0	3,160,000	一般正味財産期首残高	224,848,860	808,276	418,733,332	644,390,468
光 熱 水 料 費	0	0	0	0	一般正味財産期末残高	194,289,860	808,276	449,292,332	644,390,468
賃 借 料	2,300,000	0	0	2,300,000	II 指定正味財産増減の部				
保 険 料	20,000	0	0	20,000	当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
諸 謝 金	12,500,000	0	0	12,500,000	指定正味財産期首残高	0	0	0	0
租 税 公 課	3,680,000	100,000	0	3,780,000	指定正味財産期末残高	0	0	0	0
支 払 負 担 金	650,000	0	0	650,000	III 正味財産期末残高	194,289,860	808,276	449,292,332	644,390,468
支 払 手 数 料	250,000	0	0	250,000					
委 託 費	1,900,000	0	0	1,900,000					

令和5年度 改選役員候補者氏名 所属 および 抱負

公益社団法人和歌山県看護協会定款細則第15条3項に基づき、令和5年度改選役員を下記の通り推薦し告示します。

書記長

湯 上 ひとみ

(自 宅)

看護職員の皆様が、誇りと情熱を持って看護を続けられるよう支援できる和歌山県看護協会の書記長として、微力ではありますが精一杯努めてまいりたいと思います。

保健師職能委員長

尾 崎 裕 美

(和歌山県立なぎ看護学校)

現在、看護教育機関に勤務しています。住民が健康で安心して暮らせる地域をつくるため、保健医療福祉教育の連携を強化し、看護職の資質向上に向け、保健師職能として尽力したいと思います。どうぞよろしくお願いします。

助産師職能委員長

寺 本 り か

(紀南病院)

この度、助産師職能委員長に推薦されました。現在、ケアを必要とする妊産婦や母子が増加しており、助産師の専門性を発揮した丁寧なケアが求められています。より良いケアの提供に向け、委員の方々とともに助産実践能力の向上と地域母子保健活動推進に取り組んでまいります。

看護師職能委員長Ⅰ

木 村 和 美

(和歌山県立医科大学附属病院)

看護師職能委員会Ⅰ委員長2期目に推薦されました。病院で働く看護職に関連したタイムリーな情報収集・課題発見・意見集約に努めます。研修会等での交流を通して情報交換し、看護職が生き生きと働けるよう支援します。

看護師職能委員長Ⅱ

廣 畑 直 子

(済生会有田病院)

看護師職能委員会Ⅱ委員長に推薦されました。委員会メンバーとともに、医療と介護の連携や組織力強化に努めます。また、在宅領域の看護職がいきいきと活躍できるような研修を企画できるよう尽力いたします。

地区理事

東 田 裕 子

(和歌山地区支部長兼任) (日本赤十字社和歌山医療センター)

地域医療構想、働き方改革など看護を取り巻く環境が大きく変わろうとしています。皆様と共により良い看護の実践を目指して取り組めるよう活動したいと思います。よろしくお願いします。

地区理事

楠 岡 誠

(海南・海草地区支部長兼任) (海南医療センター)

施設間の連携を深め、看護の質が向上できるような活動を行い地域に貢献できるよう努めていきます。

地区理事

佃 瑞 穂

(新宮・串本地区支部長兼任) (くしもと町立病院)

会員の皆さまのご協力を得つつ、昨今の社会情勢や地域のニーズに応じた看護を提供すべく、看護力の向上を目指して活動に励みます。よろしくお願いいたします。

第45回

プレゼント!

はがきに ①氏名 ②会員番号 ③郵便番号・住所 ④電話番号 ⑤勤務先名 ⑥本紙へのご意見・ご要望を明記の上、6月30日(金)までにお送りください。(消印有効・1人1通のみ) 抽選の上、当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

宛 先 〒642-0017 海南市南赤坂17 和歌山県看護協会 「5月号プレゼント」係



「クッション」

または

「クオカード」

1,000 円分

5名様に!

どちらか1つ
当たります!

QRコードからも応募できます▶



プレゼント
応募者の
声

- 会報誌として「黒潮」があることは知っていましたが、今回プレゼントの応募にあたって初めてじっくり読んでみました。特に、他の病院や訪問看護の現場での活動が知れたページが良かったです。
- 喫煙の実態調査で喫煙者全員が禁煙しようと思っていないことに驚きました。
- 日頃仕事に追われる中、看護職の活躍を拝見出来、励みになっています。私自身まだまだ未熟ものですが、勉強させて頂きありがとうございます。今後とも協会での活動や情報をお願いします。



2023 年度「看護の日・看護週間」事業

ラッピング PR バスが和歌山を走りました!!



知事さんも
手洗い体験



毎年、5月12日の看護の日を含む日曜日から土曜日は看護週間として県内各地で「看護の日・看護週間」事業を展開しています。

令和5年5月10日(水)「看護の日・看護週間」のPRバスが海南市和歌山市を運行しました。

10時に和歌山県看護協会において出発式、記念撮影を実施した後、和歌山城、メッサオークワガーデンパーク和歌山店で啓発活動を行いました。



伏虎義務教育学校で出前授業を開催しました

また、伏虎義務教育学校においては中学2年生を対象に出前授業を開催しました。看護協会員の皆様のご協力を得て、無事、バスを次のPR場所へ送ることができました。ご協力いただきました皆様には本当に感謝申し上げます。今後も若者に看護職の魅力を伝える、看護の心の普及に努めていきたいと考えています。



和歌山城や
メッサオークワ
ガーデンパークで
看護の日・看護週間の
啓発



重要!!

『災害支援ナース』が2024年度より 新たな仕組みで運用開始となります

感染症法・医療法の改正により、国は災害と感染症に対応する看護職員の養成・リスト管理・派遣調整を一体化した新たな仕組みを運用します。(2024年4月1日施行)

これを受けて日本看護協会は、日本看護協会主体で派遣調整を行う災害支援ナースの仕組みを従来のものから転換して、国主導による新たな応援派遣体制を構築します。



・新しい仕組み：自然災害と感染症に対応する看護職員の応援派遣体制

新型コロナウイルス感染症等の新興感染症及び災害の発生時に、他の医療機関等への応援派遣に対応できる看護職員を養成・派遣・確保する体制を整備する

・新たな仕組みでの 災害支援ナース養成研修：2023年度より実施

オンデマンド4日間 + 集合研修2日間 = 計6日間 受講料無料

新しい仕組みや研修の詳細な内容は、決定次第ホームページや黒潮でお知らせします

2023年度内の災害発生時は、現行の仕組みのもとで災害支援ナースの派遣を行います

従来の災害支援ナース養成研修は開催されません